

区分	臨床・専門分野	授業科目名	病理検査学実習		単位数	2単位
対象学年	2年次	開講時期	前期・後期・通年		講義形態	講義・実習
担当教員名	秀島 克巳	実務経験	有/無	実務経験内容	病理診断用標本作製の全体的な経験があり、基礎的な組織学・病理学を理解し、臓器の固定、包埋、薄切、染色等の経験を有する。	
授業の目的・目標				成績評価の方法		
①病理組織学的検査の目的と実際を理解する。②組織染色に必要な正常組織像を理解する。③病理組織学的検査のための組織染色の重要性を理解する。④技師として必要な薄切、染色、鏡検実習等を通じて臨地実習に必要な基礎技術を養う。⑤その他免疫組織化学的染色、術中病理診断、電子顕微鏡、病理解剖、病理検査室の管理についての知識を習得する。				出欠状況・定期試験		
授業の概要・授業方針				テキスト・参考資料等		
①「病理検査学実習」に必要な基礎的な組織像を講義で理解する。②教科書・作成資料を基に講義および病理検査学実習を行う。③実習は班単位で行い、お互い教え合えるような学習体制を整える。④また、次年度の臨地実習・国家試験を十分に意識した授業を展開する。				<ul style="list-style-type: none"> 最新臨床検査学講座 病理学/病理検査学 最新染色法のすべて 講師作成資料 など 		
授業計画					講師	
第1回 病理組織学的検査の意義と概要 病理組織染色に必要な正常組織像①					秀島 克巳	
第2回 病理組織染色に必要な正常組織像②					秀島 克巳	
第3回 病理組織染色に必要な正常組織像③					秀島 克巳	
第4回 鏡検(組織像)					秀島 克巳	
第5回 病理組織標本作製の手順(固定～薄切) 凍結切片標本作製①					秀島 克巳	
第6回 病理組織標本作製の手順(固定～薄切) 凍結切片標本作製②					秀島 克巳	
第7回 実習:薄切①					秀島 克巳	
第8回 実習:薄切②					秀島 克巳	
第9回 染色前後の操作(脱パラ、脱水・封入)					秀島 克巳	
第10回 ヘマトキシリン・エオジン(HE)染色					秀島 克巳	
第11回 実習:HE染色①					秀島 克巳	
第12回 実習:HE染色②					秀島 克巳	
第13回 特殊染色① 結合組織、多糖類					秀島 克巳	
第14回 特殊染色② 線維素、組織内無機物、生体内色素					秀島 克巳	
第15回 実習:Azan染色、EVG染色①					秀島 克巳	
第16回 実習:Azan染色、EVG染色②					秀島 克巳	
第17回 実習:鏡検					秀島 克巳	
第18回 実習:鏡検					秀島 克巳	
第19回 特殊染色③(神経組織、脂肪)					秀島 克巳	
第20回 特殊染色④(アミロイド、核酸、組織内病原体、内分泌細胞)					秀島 克巳	
第21回 実習:PAS反応、Alcian blue染色①					秀島 克巳	
第22回 実習:PAS反応、Alcian blue染色②					秀島 克巳	
第23回 実習:Berline blue染色、Congo red染色①					秀島 克巳	
第24回 実習:Berline blue染色、Congo red染色②					秀島 克巳	
第25回 免疫組織化学的染色①					秀島 克巳	
第26回 免疫組織化学的染色②					秀島 克巳	
第27回 実習:鏡検					秀島 克巳	
第28回 実習:鏡検					秀島 克巳	
第29回 電子顕微鏡、病理解剖、病理検査室の管理					秀島 克巳	
第30回 まとめ					秀島 克巳	